

東京すくわくプログラム活動報告

2024 年 7 月 22 日
新宿成子坂愛育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉 自然

〈設定理由〉

土地柄自然と関わる機会が乏しいため、自然と関わり五感を発達させる手助けをしたい

2. 活動スケジュール

あさがおの種をまき育っていく姿を観察する。(6 月～7 月)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・あさがおの種
- ・プランター

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・あさがおの種を配り観察したあと花壇に種をまく。
- ・グループごとに水やりを担当し育っていく様子を観察する。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

小さな種を掌にのせ、落とさないようにと慎重に扱っていた。

水やりでは自分の番が回ってくるのを楽しみにする姿が見られた。

芽が出てくるまでは芽がでるか心配しながら何度も花壇を見に行っていた。

芽が出てくると嬉しそうに何人もの保育士に伝えに行き、誇らしそうにしていた。



振り返り

お花を育てるためには水と太陽の光が必要ということを知り、太陽が当たっていないときは心配そうに見守っていた。あさがおの芽が出たことにより葉っぱや花に興味を持ち、登降園の行き帰りの道で葉っぱを拾って園に持ってきたり園庭の草を観察していた。

自然に触れる機会は乏しい環境だが、身近に小さな自然があることに子どもも保育者も気づき興味を持つきっかけとなった。

引き続き身近な自然と触れ合う機会を設けたい。